企業・団体名（　　株式会社 金井組　　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・資格と職能により昇格基準を設けて規定化しています。 ・職位による差はあるが、不合理な待遇差はありません。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・就業規則にハラスメント禁止について明文化しています。 ・月に1度安全会議を実施しています。 ・定期的に社内にて注意喚起を行っています。 ・ハラスメント窓口は部長を窓口として設定されています。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・勤怠は手書きにて管理をおこなっています。 ・残業は事前申請体制を構築しています。 ・各種準備等の時間も多いことより、みなし残業代を支給しています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者を多く雇用していることから寮にて共同生活を実施しています。 ・寮母を設置するなど支援体制は確立しています。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・月に1度安全管理会議を実施しています。 ・各種重機や道具等の使用方法について教育を施しています。 ・安全面には特に注意し命綱は現場に2つ(使用分と予備）用意しており、さらに社内には予備も保管しています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・社内における風通しは良いです。 ・定期的に社内で懇親会を開催するなど、コミュニケーション良化を意識的に行っています。 ・毎朝必ず、社内でのMTGを行い、一人ひとりの体調等を確認してから現場に入ることを励行しています。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・安全衛生法により、60歳以上16歳以下と女性の高所作業は禁止となっています。 ・本人と相談のうえ、体力が続く限り現場での雇用や監督職として雇用を継続しており70歳まで再雇用しています。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・年に1度健康診断実施し、その際には胃カメラも含めた内容で会社が費用を全負担しています。 ・健康企業宣言を行っており、現在保険会社とタイアップする中、健康イベント開催しています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・各種資格取得について2回目までは受験料を全額補助しています。 ・業種的に特別講習を受講しないと高所作業できないため、全員が受講しています。 ・道具メーカーとタイアップし独自の勉強会も実施しています。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・同一労働同一賃金はしっかりと守られています。								○		○							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の処理については、適時適正に実施しています。 ・在庫管理も徹底しており、再利用が可能なものは可能な限り再利用を図っています。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・事務所内の照明はLED照明に切替済みです。							○						○				

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・現場への乗り込み車両は報告義務が発生しており、適時適切に対応しています。 ・社内における空調設備は、最新に順次入れ替えを図っています。 ・現場では作業終了時にカーブミラー清掃や倒木処理を実施するなど、現場の整備を徹底的に実施しています。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・把握している範囲では適切に処理がなされています。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・現場ごと、色に対する環境配慮を徹底しています。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・寮については毎月水道料金を確認し把握しています。 ・寮等の設備においては、節水機能付きのトイレを導入するなどの取組みをおこなっています。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・現時点での認証取得などは行っていませんが、将来的には企業規模等を踏まえる中、ISO認証の取得などを検討していきます。			○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・現時点で情報開示は行っておりませんが、今後の検討課題として認識しています。												○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・現時点において再生可能エネルギーの導入は出来ておらず、今後の検討課題として認識しています。							○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・天然資源について業務との関連性が無く、認識も薄く活用も出来ていません。												○	○	○	○		
21		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・社員全員にパソコンを配布し、データ授受によるペーパーレス化に取り組んでいます。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・各種規定等がしっかりと整備されており、社内にも周知されています。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・各種規定等がしっかりと整備されており、社内にも周知されています。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・社内や社員の知識やスキルも有効な知的財産と認識し適切な保護と評価に取り組んでいます。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報の取り扱いには管理を徹底しています。 ・PC関連のサイバーセキュリティにはネットバンクもあるため強力なソフトを導入しています。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・サプライチェーンにより求められるものよりも、より高品質な工事を行うことを徹底いています。					○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・まずは従業員の安全性を守るという観点から、現場ごとの報告は厳正に実施しています。 ・各現場ごとの検査結果を従業員に共有し、次の工事に順次活かしております。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・品質管理は徹底しています。 ・現場ごとのに不備等があれば、その場で確認のうえ対応しています。 ・当社の技術力向上にも繋がることから、協会による検査を現場ごとに必ず受検しています。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・現場で使用する機械等は環境に配慮したものを採用しています。 ・具体的には低騒音、低振動、排ガス規制等にしっかりと対応した機器を利用しています。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・当社の業務は地域の資産・資源を守る仕事であり、地域に貢献しているといえます。 ・業界団体の取組みとして、毎年開催するゴルフコンペでは参加費を全額寄付するなどの活動を実施しています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地元の商工会に加入し積極的に活動に参加しています。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地元高校等への寄付を実施しています。 ・今後の事業拡大状況によっては地域の自治体等との災害協定締結を検討していきたいと考えています。				○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・各種規定等がしっかりと整備されており、社内にも周知されています。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・社長の想いを常に社内に伝えており、社内での理解が得られています。 ・決算内容等についても、社内で誰でも確認できる体制を敷いています。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・各種規定等がしっかりと整備されており、社内にも周知されています。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・当社の業務内容は落石防止工事など、人命に関わる内容であり、CSRやリスクマネジメントは徹底しています。 ・また求められる水準を上回る、高品質な工事を徹底しています。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	CSR等の規定整備はできておらず、今後の課題として認識しています。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・BCP計画の策定はありませんが、連絡網を中心とする情報の整理など、徹底しています。									○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・計画的に取組みを進めています。								○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17